

広報 ふじえだ

1/5

No.1382



本市は今年、市制施行70周年・サッカーのまち100周年を迎えました。この記念すべき年を、市民の皆さんの笑顔とともに、藤枝の魅力を発信していきます。



祝 藤枝市制施行70周年・ サッカーのまち100周年

新たな飛躍へ

あけましておめでとうございます。

藤枝市は今年、市制施行70周年、そしてサッカーのまちとしての歩みも100周年となる記念すべき年を迎えました。先人たちの築いた歴史と伝統を尊ぶとともに、藤枝市、そして市民の皆さんが新たなスタートを切る契機となる年にしたいと思います。

市内ではこの一年、さまざまな記念事業も展開されます。皆さんもぜひ、ご参加ください。

安心できる日常へ

長きにわたるコロナ禍から、社会全体にかつての日常、そして活気と動きが戻ってきました。私たち藤枝市でもさまざまな催しが再開し、市民の皆さんの元気で明るい顔を見る機会が多くなりました。

一方で、世界的には不安定な情勢が続く、物価高騰など市民の皆さんの暮らしや営みに依然として大きな影響を与えており、心落ち着かない毎日を過ごされていることと思います。

こうした不安定で不確実、そして大きく変化する社会の中でこそ、市民の皆さんが日々安心して健康に暮らすことができ、将来に希望が持てるまちを築くよう、職員とともに全力で取り組んでまいります。

新たな成長へ

藤枝MYFCの新たな舞台での躍進は地域の皆さんに大きな元気を与えました。スポーツには、大変大きな力があります。そこで本市の個性である多様なスポーツ活動を活かし、幅広い世代が国内外から集い、交流できる滞在型のまちづくり「藤枝シティ・トレセン構想」を始動します。

また、同じく本市の有する安全で多様な「食と農」、先進的な「健康・医療」を結び付けた新たな産業やビジネスづくりもスタートさせ、地域経済の活力と持続力を高めてまいります。

市の玄関口となる藤枝駅前の市街地再開発、藤枝旧市街地区の総合再生、さらに中山間地域でも瀬戸谷地区での陶芸村づくりが具体的に

動き出すとともに、新たに朝比奈地区のまちづくり構想にも着手してまいります。

次代を担う人づくりへ

希望ある未来、そして、こうしたまちづくりを担うのは、「人」です。誰もが同じように学び、希望を持ってチャレンジできる環境を整え、「人づくり」を重点的に進めてまいります。

全ての子どもに優しいまちづくりを目指す「こども基本条例」の制定とともに、小中学校での実践力のある教育、安心できる教育をさらに充実させます。

また、地域社会・地域経済を担う人材を育む「藤枝市民大学」もよりニーズに即した内容に拡充し、多彩な学びを提供してまいります。

希望あふれるまちへ

誰もが「幸せ」を実感できるまちは、まち全体、そして市民の皆さん一人ひとりが「希望」に満ちたまちです。

個々の取り組みを着実に積み上げ、確かな成長、飛躍につなげていくため、市民の皆さんとともに、力強く歩みを進めてまいります。よろしく願いたします。

藤枝市長 北村正平



つなぐ藤色物語 未来へのキックオフ



藤枝市制施行70周年
サッカーのまち100周年

藤枝市は市制施行70周年と サッカーのまち100周年を迎えました

昭和29年3月31日に藤枝市が誕生して以来、先人たちのためめぬ努力によって本市は大きな発展を遂げ、今年には市制施行70周年を迎えました。そして大正13年を起源とするサッカーのまちとしての歩みも100周年となる記念すべき年です。このまたとない特別な年を市民の皆さんと祝い、夢や希望に満ちた次の10年、100年に向けて、藤枝市の新たなスタートを切りまします。

企画政策課 ☎643・2055

写真でふりかえる

ふじえだ 昔と今

昭和30年代

藤枝市誕生直後の昭和30年代の懐かしい風景と今の景色から、本市の変遷に思いをはせ、昔と今の移り変わりを写真で振り返りませんか。70年の歩みの中で紡がれてきたものをしっかりと受け継ぎ、これからは藤枝の未来を市民の皆さんとともに築いていきます。

市庁舎

旧藤枝町役場を使用した市庁舎。現在のシルバー人材センター（藤枝5丁目）の場所にありました。



むかし



いま

昔も今も人が行き交う藤枝駅。今の駅舎には、昔の駅舎の面影が残っていますね。

藤枝駅



むかし



いま



いま



むかし

市立総合病院

藤枝市立志太総合病院（現・藤枝市立総合病院）は平成7年まで駅南地域にありました。今は駿河台に移転し、高度な救急医療とがん診療を提供しています。

瀬戸川



むかし



いま

志太河川敷公園での地区のバレーボール大会の様子。土手にある桜の木はまだ小さく、桜の名所となった今日までの年月の経過を物語っています。

いま



蓮華寺池公園

むかし



昔から市民の憩いの場である蓮華寺池公園。今では郷土博物館・文学館やジャンボすべり台、四季折々の花、1年を通してさまざまなイベントが開催されています。特に春の藤まつりや冬のイルミネーションには、市内外から多くの人でにぎわいます。

いま



答えはこのページの欄外
ここはどこでしょう？

懐かしの軽便鉄道

むかし



軽便の名で親しまれていた「静岡鉄道駿遠線」。列車が駆け抜けた瀬戸川橋梁は、夜のライトアップも美しい「ふれあい大橋」に。

藤枝市歌を歌い継ぐ

藤枝市歌

作詞 阿部照子
補作 桑高房治
作曲 渡辺浦人

一 緑こぎ 山をめぐらし
駿河なる 海を望みて
ふるさとよ ゆたかに実る
かぎりなき 未来をこめて
ああ 藤枝
わが藤枝市 栄えあれ

二 人の和の 花と 香りて
歴史ある まちを受けつぎ
はつらつの 息吹を添えん
おおらかに 未来をひらき
ああ 藤枝
わが藤枝市 栄えあれ

三 瀬戸の水 流れ さやかに
勤勞の 笑顔あかるく
すこやかに いのちを燃やし
たくましく 未来を築く
ああ 藤枝
わが藤枝市 栄えあれ



藤枝市歌をホーム
ページから聴くこ
とができます

藤枝市歌は、市制施行25周年を記念して、昭和54年に制定されました。歌詞には、藤枝の豊かな自然をたたえとともに、未来への発展に向けた願いが込められています。市歌は今も市の行事などで斉唱されています。今後も、藤枝市歌を市民の身近な歌として、歌い継いでいきます。



サッカーのまち 100年の軌跡

本市が「サッカーのまち」「蹴球都市」として全国に名をはせてきた原点は、1924年、志太中学校（現・藤枝東高校）の校技が蹴球に定められたことが始まりです。藤枝でサッカーのあゆみが始まって100年。次の100年もサッカーのまちを実感できるまちづくりを進めていきます。

◎サッカーのまち推進課 ☎643・3138

栄光の足跡

1924年（大正13年）

志太中の校技が蹴球(サッカー)に



藤枝サッカーの始まりをつくった 錦織兵三郎校長

1931年（昭和6年）

全国中等学校蹴球大会で志太中学校 初優勝



県内外に強さが知れ渡った志太中蹴球部

1963年（昭和38年） 全国高校サッカー選手権大会で藤枝東高校 初優勝



街をあげて祝福

念願の初優勝の藤枝東高校

1957年（昭和32年） 第12回国民体育大会



一般の部優勝の志太サッカークラブ

1994年（平成6年） 全国PK選手権大会 初開催



高校の部優勝の藤枝東高校



蹴球競技会場

1973年（昭和48年） 全国自治体職員サッカー選手権大会 初優勝



初優勝の藤枝市役所サッカー部

2023年（令和5年）

第31回全日本高校女子サッカー選手権大会で藤枝順心高校が大会史上最多6度目の優勝



祝☆全国制覇 市役所での優勝報告会

2023年（令和5年）

藤枝MYFC J2初参戦



サッカーのまち藤枝にJ2チームが誕生！

サッカーのまち100周年記念セレモニー

蹴球都市ネクスト100

とき 1月27日(土)

ところ 藤枝総合運動公園サッカー場

内容 ①キッズサッカー大会 (午前9時～11時30分) 次代を担う子ども達(未就学児)によるサッカー大会です。

②サッカーのまち100周年記念セレモニー (正午～午後0時30分) バックスタンド完成とサッカーのまち100周年を祝います。レジェンドたちからのビデオメッセージや藤枝東高校音楽部の演奏などを行います。

③JFA Magical Field inspired by Disney ファミリーサッカーフェスティバル [First Touch Premium] (午後2時～4時) JFAやDisneyとコラボした女子サッカーのイベントです。 ※1月15日(月)正午までに、下記QRコードからお申し込みください。

入場料 無料 (③以外は申し込み不要)

※保健センター(南駿河台)の臨時駐車場からシャトルバスをご利用ください。

※先着1,000人に記念品(タオルマフラー)をプレゼントします。(午前11時45分～午後0時15分にサッカー場スタンド入口で配布します)

※キッチンカーなどの飲食ブースやe-スポーツブース、防災ブースもあります。



次の100年へ!

藤枝総合運動公園再整備完了
サッカーのまち100周年

- 1924年(大正13年) 「蹴球」が志太中学校(現・藤枝東高校)校技になる
- 1931年(昭和6年) 全国中等学校蹴球大会で志太中学校初優勝
- 1957年(昭和32年) 第12回国民体育大会(静岡県)サッカー競技開催一般の部で志太サッカークラブ、高校の部で藤枝東高校共に優勝
- 1963年(昭和38年) 昭和天皇皇后陛下が藤枝東高校にて国体をご観覧
- 1965年(昭和40年) 第41回全国高校サッカー選手権大会で藤枝東高校初優勝
- 1966年(昭和41年) 日本初のサッカースポーツ少年団として藤枝サッカースポーツ少年団結成
- 1967年(昭和42年) 藤枝東高校が全国高校総体と第21回国民体育大会で優勝
- 1970年(昭和45年) 第45回全国高校サッカー選手権大会で藤枝東高校優勝(高校サッカーで初の三冠達成)
- 1973年(昭和48年) 藤枝市民グラウンド開設
- 1977年(昭和52年) 第4回全国サッカースポーツ少年団大会で全藤枝優勝
- 1979年(昭和54年) 第1回全国中学校サッカー大会で西益津中学校優勝
- 1989年(平成元年) 第49回全国高校サッカー選手権大会で藤枝東高校優勝(昭和45年度、市内の小・中学校・高校がそろって全国制覇達成)
- 1994年(平成6年) 第3回全国自治体職員サッカー選手権大会で藤枝市役所サッカー部初優勝
- 1998年(平成10年) 第25回全国社会人サッカー選手権大会で中央防犯サッカークラブ優勝
- 1999年(平成11年) 全国PK選手権大会初開催
- 2002年(平成14年) FIFAワールドカップ・フランス大会 中山雅史さん、名波浩さん出場
- 2010年(平成22年) 藤枝総合運動公園オープン
- 2015年(平成27年) FIFAワールドカップ・南アフリカ大会 長谷部誠選手が日本代表キャプテンとして出場
- 2018年(平成30年) FIFA女子ワールドカップ・カナダ大会 北原佳奈選手が出場し準優勝
- 2023年(令和5年) 長谷部誠選手が藤枝市民栄誉賞第一号を受賞
- 2023年(令和5年) 第31回全日本高校女子サッカー選手権大会で藤枝順心高校が大会史上最多6度目の優勝
- 2024年(令和6年) 藤枝MYFCがJ2初参戦

第22回 LINEで回答！
広報クイズ
 ①広報課 ☎643・3108

1月19日
配信！

「サッカーのまち100周年」を
記念して開発された「サッカーエース最中」
(あずき餡・市之瀬産抹茶餡・
宮古産紅芋餡の3種15個入り)を
プレゼント！！

問題

藤枝市が誕生した当時、市役所は現在（岡出山）とは違う場所に建っていました。市制施行当時の市庁舎はどこに建っていたのでしょうか？



※イメージ

応募期間／1月19日(金)～21日(日)

応募方法／藤枝市LINE公式アカウントの友だち登録が完了している人に、1月19日(金)午後0時30分に広報クイズを配信。回答して抽選に参加してください。



プレゼントの受け取り（当選者のみ）

とき／1月19日(金)～27日(土) 午前8時30分～午後8時
 ※1月21日(日)・22日(月)を除く

ところ／フロンテア府中屋（市内本町3-5-4）☎054・641・0359
 ※詳しくは、クーポン画面をご確認ください。

当面の周年記念事業

1年間、さまざまな事業を展開し、本市の魅力を生かすべく市内外に向けて発信します。

1月7日(日)午前10時30分～	はたちの集い	市内各所
1月14日(日)午前8時10分～	第17回藤枝リパティ 駅伝大会	大井川マラソンコース
1月14日(日)午後3時～	歌うまちふじえだコンサート ～心をひとつに～	市民会館
1月27日(土)午前9時～	サッカーのまち100周年記念セレモニー	総合運動公園
1月27日(土)～	市民でつなぐ蹴球都市ネクスト100 サッカーリレー	市内各所
2月3日(土)～4月7日(日) 午前9時～	岡部宿大旅籠柏屋ひなまつり	岡部宿大旅籠柏屋
2月23日(祝)～25日(日) 午前10時～	藤枝市文化芸術祭	生涯学習センター
2月23日(祝)～25日(日) 午前10時～	びじゅつじょろん6 六感芸術祭	市民会館ほか
3月3日(日)午前8時30分～	第31回ふじえだマラソン	瀬戸谷地区
3月10日(日)午前11時～	美酒マルシェ vol.5	藤枝駅北口商店街
3月27日(水)～29日(金) 午前9時～	全国高校サッカーフェスティバル藤枝大会	総合運動公園ほか
4月6日(土)～6月9日(日) 午前9時～	博物館特別展「昭和の子どもたち人形展」	郷土博物館・文学館
4月20日(土)	地産地消おさんぽマルシェ	蓮華寺池公園

※各イベントの詳細は、広報ふじえだや市公式SNSなどでお知らせします



ロゴマークが目印！

つなぐ藤色物語 未来へのキックオフ

市制施行70周年 サッカーのまち100周年

スペシャルメッセージ

市制施行70周年、サッカーのまち100周年を迎えられたということも、藤枝市で生まれ育った人間としてとても嬉しく、そして誇りに思います。私にとつての藤枝市は、遠いドイツで暮らす今も心のよりどころとなっています。帰省した際に五感で感じる故郷は何ものにも代え難い大切な時間です。サッカーのまち藤枝で素晴らしい指導者や仲間巡りに合い、恵まれた環境の中で育った幸運にいま心から感謝しています。先輩方が築きあげてくださったこれまでの歴史を引き継ぎ、我々の世代がまた新しい藤枝市を作り上げ、未来に上げる。魅力ある藤枝市を皆で作っていききたいですね。



藤枝市出身のサッカー選手
長谷部 誠さん

昭和59年1月18日生まれ
 平成18年から平成30年まで日本代表に選ばれ続け、キャプテンとしてFIFAワールドカップに3回出場。
 青島東小-青島中-藤枝東高-浦和レッドダイヤモンズ-VfLヴォルフスブルク-I.FCニュルンベルク-アイントラハト・フランクフルト



私たちが思い描く「未来のふじえだ」

藤枝市は「サッカーのまち」なので、今よりももっとサッカーが盛んになってほしいです。サッカーが誰にとっても身近で、皆が親しめると良いなと思います。

佐々木 海琉さん
(青島北小)

僕は、スポーツをたくさん楽しめるような藤枝市であってほしいな、と思います。子どもから大人まで、さまざまなスポーツを体験できる環境を作って、自分の夢を叶えられる場所になってほしいです。

美澤 央佑さん
(広幡中)

春には蓮華寺池公園のフジの花などがとてもきれいで、藤枝市は自然豊かです。こうした自然を大切に、よりよいまちになってほしいです。

正野 ももこさん
(青島中)

誰もが幸せになれる藤枝市になってほしいです。どの施設にもスロープがついて、多くの場所に点字案内や点字ブロックがあり、公園にはたくさんさんの遊具があって、皆が笑顔で楽しめる。そんなまちになれたらいいです。

三浦 颯太さん
(岡部小)

僕は朝ラーが大好きで、お店にも食べに行きます。朝ラーがもっと有名になってほしいし、全国だけでなく、世界の人たちにも知ってもらいたいです。

森田 あもるさん
(青島小)

藤枝は、サッカーをはじめライフル射撃など多様なスポーツが楽しめるまちです。僕たちは、好きなスポーツに夢中で打ち込み、切磋琢磨し成長できています。これからも好きなことに全力になれるまちであり続けてほしいと思います。

齋藤 亘さん
(附属島田中)

近藤 伶音さん
(附属島田中)

これまで培われてきたまちの歴史や伝統、文化を「藤色」という言葉で藤枝市のアイデンティティとして表し、これを大切に新たな価値を創造していきます。そして、次の10年、100年の新たな藤枝市を描き、市民の皆さんと共有し、市民一人ひとりが新たなスタートを切る契機とします。

企画政策課 ☎643・2055

市議会11月定例会月議会で補正予算などを可決



市議会11月定例会月議会は、11月20日から12月14日までの25日間で開催されました。令和5年度一般会計補正予算や藤枝市郷土博物館条例の一部を改正する条例など24議案が上程され、すべての議案が原案のとおり可決・適当とされました。また、議員提出による発議案「ガザ地区に対するイスラエルの攻撃の停止と即時停戦を求める決議」ほか1件も原案のとおり可決されました。なお、一般質問は11月29日・30日・12月1日の3日間で、合計17人の議員が行いました。

◎議会事務局 ☎643・3552

エイジレス章受章者が市長を表敬訪問

12月12日、長年にわたり地域安全推進員として、子どもの見守りや社会奉仕活動に取り組まれている、西村保さん(志太)と菊川厚代さん(水守)が内閣府特命担当大臣表彰(エイジレス章)を受章し、市長を表敬訪問しました。エイジレス章とは、年齢にとらわれず、自らの責任と能力において自由で生き生きとした生活を送ること(エイジレス・ライフ)を実践している高齢者に贈られるもの。北村市長は、「お身体に気をつけて、今後もさらなるご活躍を期待しています。」と述べました。



◎交通安全・地域安全課 ☎631・5553

こどもたちの未来のために ことごとと市長が“未来の藤枝”について語り合いました

本市は、こども子育て支援を市政の柱に据え、全てのこどもが安全・安心で健やかに過ごし、成長できるよう支援体制の強化を図っています。今後も、こどもにやさしいまちづくりをさらに推進していきます。◎こども課 ☎643・3246

市長と「未来の藤枝を語り合う会」を初開催

12月10日、こどもの想いや視点などを市政に反映させるため、市長と小・中学生、高校生が「未来の藤枝を語り合う会」で対談を行いました。公募などで選ばれた、市内在住の小・中学生と高校生14人が参加し、「自分が市長になったら、どんなことに取り組みたいか」をテーマに、藤枝市の好きなおとろや将来の夢、希望などを語り合いました。

市長も一緒に未来の藤枝を語りました



さまざまな視点からの意見が飛び出しました!

藤本陽南さん(静岡サレジオ小3年) 藤枝をPRするために、新しいものをつくるのではなく、元々あるものを生かして、藤枝に興味を持ってもらうきっかけをつくりたい。

吉田勘汰さん(高洲中3年) 病気になっても安心して誰もが住みやすい藤枝にするため、最先端の医療技術の導入や人材の確保・育成を通して、市立病院の機能拡充を図っていききたい。

水野美咲さん(藤枝東高2年) 藤枝市には、富士山静岡空港とJR藤枝駅を結ぶバスや、藤枝大祭りなどの伝統行事や魅力もある。国際化が進む中、さらに国内外からの観光客でにぎわうまちにしたい。

次世代を担うこどもたちならではの自由な発想から生まれた、さまざまな意見や質問が次々と出され、市長と語り合いました。こどもたちから出された意見は、次年度策定予定の「(仮称)藤枝市こども計画」などに反映させる予定です。



こどもにやさしいまちづくりをさらに推進! 県内初・藤枝市こども基本条例制定へ

こども基本法施行後では県内初となる、こどもの権利の保障などに関する条例「藤枝市こども基本条例」の制定に取り組んでいます。これは、「こどもにやさしいまちづくりの推進」を柱に、こどもや若者などの意見を集約した理念条例で、こども目線で本市のこども子育て政策をさらに推進させるものです。

～妊産婦から子育て世帯、こども・若者へ切れ目のない支援を～ ◎こども・若者支援課 ☎643・7227

こども家庭センターを設置し、一体的に支援

令和5年4月に「藤枝市こども家庭センター(えだっこサポ)」を県内でいち早く設置しました。これは、妊娠、出産や乳幼児期の支援を行う母子保健機能と、児童相談や発達支援、子育て支援などの、児童福祉機能を一体化することで、多職種が関係機関と連携し、妊産婦から子育て世帯、こども、若者までを一貫して支える体制を整えたものです。こども家庭センターは、皆さんが利用しやすくするため、保健センターと市役所本庁舎4階(こども未来応援局内)の2カ所です。本市独自の取り組みである、こどもを年齢で区切らず若者までの一体的な相談支援を行っていますので、お気軽にご相談ください。

支援メニューの一部をご紹介します!

- 訪問による養育・家事支援
●保護者の疾病などにより養育が困難になった場合のショートステイ
●こども医療費の完全無償化

令和6年度～

※詳細については、市ホームページをご覧ください。



“魂の俳人”藤枝市村越化石俳句大会入賞者が決定

- 【村越化石賞】(敬称略) 佐々木海琉(青島北小6年)
【海の家風鈴たちのオーケストラ】 疋野ももこ(青島中2年)
【せみしぐれ魂燃える部活動】 椋本信枝(水上)
【共白髪となりて花野の風をきく】 (市長賞) 伊藤 楽(藤枝中1年)
【教育長賞】 武藤洋一(群馬県前橋市)
竹嶋優璃(葉梨小3年)
野上 卓(東京都世田谷区)
【文化協会会長賞】 山下蒼馬(藤枝中央小2年)
出雲蒼大(岡部中2年)



手話を第一言語とする聴覚に障がいがある人の「マイ・タイムライン」作成を支援

本市では、土砂災害や洪水災害の発生に備えて自宅の水害リスクなどを確認し、いざという時にとるべき行動をあらかじめ整理する、マイ・タイムラインの普及に力を入れています。12月6日、情報へのアクセスに課題を抱える、手話通訳者の協力を得てマイ・タイムライン作成講座を開催しました。参加者は、危険が迫る前に自ら避難行動ができるよう、確認しました。本市では、今後も逃げ遅れゼロに向けて取り組んでいきます。

◎河川課 ☎643・3516



藤枝市役所

お知らせ

給与支払報告書の提出

市内在住の従業員に対し、令和5年中に給与の支払いをした人は、1月24日(木)までに、全ての従業員分の給与支払報告書を提出してください。

◎課税課 ☎643・3187

もったいない!古紙・古着回収

1月25日(木)午前10時~11時 J A おおいがわ藤枝営農経済センター(青木3) 回収方法 古紙は紙ひもでしばり、古着や古布は洗濯済みで汚れがないものを、ビニール袋に入れて直接会場へ

※じゅうたん、布団、枕、マットレスなどは対象外です。

◎ J A おおいがわ藤枝営農経済センター ☎646・5156

◎環境政策課 ☎643・3183

市立図書館蔵書点検のお知らせ

蔵書点検期間中は休館します。 ①1月29日(月)~2月2日(金)、②2月5日(月)~9日(金) ①駅南図書館、岡部図書館、②岡山図書館、各地区交流センター図書室

◎図書課 ☎636・4800

国民健康保険税の産前産後期間免除

出産日が令和5年11月1日以降の被保険者の国民健康保険税の所得割額と均等割額が、1月1日から産前産後期間の4カ月間免除されます。

※届出が必要です。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

◎国保年金課 ☎643・3303

消防出初め式

1月14日(日)午前10時~11時30分:市民ホールおかげ(式典)、午後0時45分~1時:蓮華寺池公園時計台付

近(音楽隊による演奏)、午後1時~1時10分:蓮華寺池公園(一斉放水) ※雨天の場合、演奏と一斉放水は中止します。

◎地域防災課 ☎643・2110

募集

誰でも簡単!はじめての図書

市内に住んでいるか、通勤している18歳以上の人 2月17日(土)午前10時~11時、午後2時~3時 福祉センター1 各16人(申込順)

◎参加料 600円(別途材料費千円) ◎申し込み 1月9日(火)~30日(火)に、電話で福祉センターまで ☎667・3144

サンライフ藤枝からののお知らせ

疲れと痛みの緩和に「じぼ押しリンパケア」

◎対象 勤労者または15歳以上(中高生を除く) ◎とき 2月11日(祝)午前10時15分~11時30分 ◎定員 各25人(申込順) ◎参加料 700円

◎300円でエアロピクス 初心者向けの簡単なエアロビクス

フスです。

◎対象 18歳以上の人 ◎とき 毎週水曜日午後7時15分~8時15分 ◎定員 50人(申込順) ◎参加料 1回300円または回数券3枚

◎共通 ☎643・3012

◎申し込み サンライフ藤枝 申し込み

ふじえだイノベーション スタジアム2023 観覧者

「食と農×健康・医療」などをテーマとしたビジネスプランコンテスト最終審査会の観覧者を募集します。

◎日時 1月20日(土)午後1時~6時 ◎会場 産学官連携推進センター 100人(申込順) ◎定員 100人(申込順) ◎参加料 無料 ◎申し込み 1月18日(木)までに、申し込みフォームでふじえだイノベーション スタジアム2023事務局へ

◎お問い合わせ ☎643・3239

ふれあい0歳リトミック

◎対象 0歳児とその保護者 ◎日時 2月9日(金)午前10時~11時

◎大洲地区交流センター 15組(申込順) ◎参加料 無料 ◎申し込み 1月16日(火)~23日(火)に、申し込みフォームで大洲地区交流センターへ

◎申し込み ☎636・0059

春を生ける花器作り

小学生以上(小学生は保護者同伴) 2月4日(日)午前9時30分~11時30分、午後1時30分~3時30分 各10人(申込順)

◎参加料 3300円 ◎申し込み 2月2日(金)までに、電話で陶芸センターへ ☎639・0148

◎申し込み ☎643・3343

バレンタインショコラカップケーキ作り

市内に住んでいるか、通勤している人 2月10日(土)午前9時30分~正午 藤枝地区交流センター 10人(抽選) ◎参加料 2200円(材料費含む) ◎申し込み 1月12日(金)午前9時~1月23日(火)に、申し込みフォームまたは

◎申し込み ☎643・3343

アフィリエイトニア就職相談会

市内または近隣市町に住んでいるおおむね55歳以上の人 1月25日(木)午後1時~3時30分 ホテルオリシ5階藤の間 80人(申込順) ◎参加料 無料 ◎申し込み 前日まで ◎電話で静岡県中小企業団体中央会へ ☎254・1511

◎産業政策課 ☎643・3165

子どもの発達「向き合う親塾」提案・交渉型アプローチ

2月5日(月)午後2時~4時 生涯学習センター 講師 武田鉄郎さん(和歌山大学名誉教授) ◎定員 80人(申込順) ◎参加料 無料 ◎申し込み 1月29日(月)までに、直接または電話・申し込みフォームで子ども発達支援センターへ

◎申し込み ☎643・3343

◎申し込み ☎643・3343

◎申し込み ☎643・3343

住民税非課税世帯に対する物価高騰対策給付金(7万円) 対象 令和5年12月1日時点で世帯の全員が市内に住民登録があり、世帯全員の令和5年度分の住民税均等割が非課税である世帯 給付額 1世帯あたり7万円 支給時期 1月26日(金)以降 ※対象のうち、令和5年度に「藤枝市住民税非課税世帯に対する物価高騰対策給付金(3万円)」を本市から受給した世帯に対し、「支給のお知らせ兼決定通知書(ハガキ)」を送付し、1月26日(金)に直接振り込みます。

藤枝税務署からのお知らせ 所得税申告相談会 1月~3月の相談には、入場整理券が必要です。入場整理券は当日会場で配付しますが、LINEアプリを使うと、事前にオンラインで入手することも可能です。 税理士による無料財務相談所 当日会場で配布する入場整理券が必要です。

地産地消推進キャンペーン ~買って食べて巡って当てよう~ 対象店舗で買い物・飲食をし、スタンプなどを集めて応募すると、抽選で市内農産物と加工品の詰め合わせが当たります。

藤枝市地域公共交通会議委員 対象 市内に住んでいるか通勤・通学している人で、平日昼間の会議に参加でき、バスなどの公共交通に関心がある人

藤枝市男女共同参画会議委員 対象 市内に住んでいて、平日昼間の会議に出席できる75歳未満の人



スポーツを楽しみ、健康をチェック

12月9日、静岡県武道館でスポーツ&健康フェスタを開催しました。参加者たちは、ビームライフルやモルック、ボッチャなどさまざまなスポーツを体験するほか、体組成測定や歯の健康チェックなどを通して健康の大切さを実感しました。

街道名物「瀬戸の染飯」の材料を収穫

12月18日、千貫堤・瀬戸染飯伝承館で「瀬戸の染飯」の材料である「くちなしの実」の収穫を行いました。瀬戸の染飯とは、戦国時代から旧東海道藤枝宿の茶屋で販売されていた、もち米とくちなしの実を原料とした黄色いおむすびのような道中食です。施設敷地内に実ったくちなしの実を、染飯千貫保存会の皆さんが1つ1つ丁寧に摘み取りました。収穫した実は天日干しをし、今後のイベントなどで販売する瀬戸の染飯に使用する予定です。



交通ルールを学ぼう!

12月20日、れんげじスマイルホールで親子交通安全教室を開催しました。子どもたちは、交通安全キャラクター「ふじりん」と交通安全協会の交通安全指導員から正しい横断歩道の渡り方など交通ルールを学びました。



(市立総合病院から眺める富士山)

募集の続き...

里親相談会
制度の説明と相談会を行います。
対象 里親を希望する人、里親制度に興味のある人
とき 1月23日(火)午後1時30分〜3時30分
ところ 市役所西館4階
ども・若者支援課 参加料 無料
申し込み 1月17日(水)までに、電話で児童家庭支援センターへ
かぜへ ☎656・3456

第1期スポーツ&文化教室

とき 4月〜7月開催分 申し込み
2月1日(木)〜29日(木)(必着に、Eメールまたは往復ハガキに教室名・氏名(フリガナ)・生年月日・年齢・性別・郵便番号・住所・電話番号を記入し、〒426-0034 市内駅前3-21-1市民体育館へ ☎641・1112
✉sports-class@f-sports.jp
※詳しくは、ホームページをご覧ください。

マタニティ・ファーストブック講座

対象 妊娠中のママ・パパ
3月3日(日)午前10時〜11時10分
ところ 岡出山図書館
参加料 無料
定員 12人(申込順)

申し込み 1月9日(火)〜2月28日(水)に、直接または電話で岡出山図書館へ ☎643・3489
親子クッキングデー
地元で採れた農産物を使ってロールケーキなどを作ります。
対象 市内に住んでいる小学生とその保護者
とき 2月3日(土)午前9時30分〜正午
ところ 葉梨地区交流センター
8組(抽選) 参加料 無料
申し込み 1月15日(月)〜19日(金)に、申し込みフォームで農業振興課へ ☎643・3266

こころの交流会(オンライン)

対象 性的マイノリティとそこかもしれない人(小学生〜24歳まで)
とき 2月4日(日)午後1時30分〜3時30分
申し込み 1月31日(水)までに、申し込みフォームで男女共同参画・多文化共生課へ ☎643・3198
※Zoomを使った交流会です。顔出ししない形で参加できます。

ぱりて健康長寿講座(生活習慣病予防講座と体操)

とき 1月15日(月)午前10時〜11時30分
ところ 文化センター

地域で平穏死を考える集い

対象 市内に住んでいる人
とき 2月17日(土)午後2時〜4時
ところ 藤枝地区交流センター
定員 25人(申込順) 参加料 無料
申し込み 電話またはファクス・Eメールで志大医師会在宅医療サポートセンターへ(受付は平日午前9時〜午後5時)
☎625・7072
✉zaitaku.shida@gmail.com

6次産業化スターセミナー(食と農のビジネスの可能性を探る)

対象 農業者および6次産業化による商品開発に興味のある人
とき 1月19日(金)午後6時30分〜8時
ところ 市役所西館5階大会議室
参加料 無料
申し込み 1月18日(木)までに、電話またはファクス・Eメールで産業政策課へ ☎643・3165
☎631・9082
✉sangyosaisaku@city.fujieda.lg.jp

岡部宿大旅籠柏屋からのお知らせ

岡部宿大旅籠柏屋 ☎667-0018

あがく絵画展

藤枝、焼津周辺の風景や、静物画など26点を展示します。
とき 1月16日(火)〜28日(日) 午前9時〜午後5時

節分の玄関かざりを作ろう

柗とおたふく・おに・めざしのちりめん細工を使って、素敵な玄関かざりを作ります。
対象 どなたでも(小学生以下は保護者同伴)

とき 1月27日(土)午前10時〜正午
定員 10人(申込順)
参加料 1,500円
申し込み 1月10日(水)午前9時〜1月21日(日)に、電話で岡部宿大旅籠柏屋へ

「かしばや豆まき」で豆をまく年男・年女を募集します

対象 辰年生まれで11歳以上の人
とき 2月3日(土)午前10時〜正午
定員 10人(抽選)
申し込み 1月21日(日)までに、電話で岡部宿大旅籠柏屋へ

共通 ところ 岡部宿大旅籠柏屋

郷土博物館からのお知らせ

郷土博物館・文学館 ☎645-1100

迫力ある佐久間龍神の展示

辰年にちなみ、佐久間ダム龍神まつりで舞われる最大長13メートルの龍神を展示します。
とき 1月28日(日)まで 午前9時〜午後5時
ところ 郷土博物館ホール
入館料 300円(中学生以下無料)

龍のミニ字凧づくりワークショップ

とき 1月13日(土)午前10時〜正午
ところ 文学館講座学習室
定員 20人(申込順)
参加料 1人500円 持ち物 細めの面相筆
申し込み 前日までに、電話またはEメールで郷土博物館へ
✉muse@city.fujieda.shizuoka.jp



続々更新中!

FUJIEDA City Public Relations

2024年 (令和6年)

広報 ふじえだ

1/5

No.1382

発行・編集／藤枝市 企画創生部 広報課 ☎054-643-3108

藤枝市役所

〒426-8722 静岡県藤枝市岡上山一丁目11番1号
 ☎054-643-3111(代) FAX054-643-3604
 ✉info@city.fujieda.shizuoka.jp



バイオマス No.210442